

## ハンドボール競技専門部の対策

### 【参加者について】

1. 会場へ入場することができる参加者は、選手（登録外選手も含む）・監督・引率・コーチ、応援者及び大会役員・審判・来賓等のみとする。
2. コロナ対策関係の名簿等の書類については以下のように対応する。
  - (1) 上記1の参加者は、(別紙1)体調記録表（選手等は各学校で使用しているものでも可）を大会2週間前から記入し、体調の把握を行うこと。（各自大会後1ヶ月は保管）選手・コーチに関しては、(別紙1)体調記録表を監督に提出すること。（顧問が保管）
  - (2) 監督は回収した(別紙1)をもとに、(別紙2)学校同行者体調記録表を作成し、大会期間中は毎日、本部に提出すること。
  - (3) 応援者代表は、大会期間中は毎日、(別紙4)応援者（保護者等）体調記録表へ必要事項を記入し、受付に提出すること。
  - (4) 大会役員・審判・来賓等は、来場時、毎日、大会本部にて(別紙3)来場者体調記録表を提出すること。
  - (5) 選手（登録外選手も含む）は、申込みを完了するまでに、(別紙5)同意書を作成し、監督に提出すること。（学校にて保管）

### 〈コロナ対策関係書類一覧〉

【監督】
(別紙2) 学校同行者体調記録表（受付に提出）
【大会役員・審判・来賓等】
(別紙3) 来場者体調記録表（本部へ提出）
【応援者】
(別紙4) 応援者（保護者等）体調記録表（受付に提出）

3. マスクを着用すること。
4. 3つの密「密閉・密集・密接」の回避や、「人と人との距離の確保」「手洗いなどの手指消毒」をはじめとした基本的な感染防止対策を各自しっかり行うこと。

### 【試合について】

1. 開・閉会式は行わず、表彰式のみ行う。
2. 試合中の選手と審判はマスクを外して良い。ベンチにいる選手は、できるだけマスクを着用する。
3. 試合開始時や試合終了後のハイタッチや握手は行わない。
4. ボールとベンチに関しては、ハーフタイム時と試合終了後に消毒を行う。

### 【入館・退館・待機場所について】 ※ 大会役員・審判・来賓等は別。

		選手（登録外選手も含む）・監督・引率・コーチ	応援者
1日目	入館	1試合目のチームは開館と同時に入館可。それ以外のチームは前の試合開始時間を目途に入館許可。	試合開始 15分前より入館許可。
	退館・解散	試合後速やかに退館する。	試合終了とともに退館。
	待機場所	体育館内ギャラリー	無し
2日目	入館	1試合目のチームは開館と同時に入館可。それ以外のチームは前の試合開始時間を目途に入館許可。	試合開始 15分前より入館許可。
	退館・解散	負けたチームは速やかに退館する。勝ち上がったチームはギャラリー内で待機。片付けは男女決勝進出チーム4チームで行い、その後解散。	試合終了とともに退館。
	待機場所	体育館内ギャラリー	無し

### 【応援者について】

1. 各チーム登録選手1名につき、応援者2名までとする。
2. できるだけ応援するチームの試合時間に合わせて来場すること。

### 【その他】

1. 感染防止のために本部が決めた措置を遵守し、その指示に従うこと。
  - (1) 大きな声を出しての応援を禁止する。
  - (2) 試合中のハイタッチを禁止する。
  - (3) ハーフタイム時と試合終了時にベンチを消毒する。
  - (4) 使用したギャラリーは消毒する。
  - (5) プレー中以外はマスクを着用する。
  - (6) 食事については、ソーシャルディスタンスを十分に意識すること。
2. 大会運営側として、感染防止の観点より次の措置を行う。
  - (1) 試合ごとにボールの消毒を行う。
  - (2) 交代地域の椅子についてはソーシャルディスタンスを確保して設置する。
3. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、県中体連本部に濃厚接触者の有無について速やかに報告すること。
4. 各記録表提出や、参加者が遵守すべき事項について、協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある。
5. 本大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合がある。